

# 市民の声で 安全な 道路へ

## 道路通信 14

道路を考える会は、札幌市の都市計画道路3・2・10 環状通（南19条西7丁目～西15・16丁目）の整備計画について、従来の車優先で車道ばかりの広い道路から、歩行者や自転車などが、快適に利用できる歩道の広い道路に、整備計画を少しだけ変えてほしいと、札幌市へお願いしている市民活動団体です。

環状通の沿道にお住まいの皆様、札幌市民の皆様へ

いつも大変お世話になっております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昭和44年（1969年）に、環状通で起きた交通事故をご存知でしょうか。（裏面参照）

道路をつくり変える今、交通安全な道路にしてほしいと行政へお願いしましょう。

地域の子供たちを守るために、いっしょに札幌市へお願いしましょう。

札幌市から、地元住民へ市の道路整備の考えの説明パネル等の設置や住民からの意見や質問にお答えする機会を設ける予定があります。とのご連絡をいただきました。

このことに先立ちまして、「道路を考える会」へご説明をして下さるとのことです。

この機会に地域の声を行政へいっしょに届けませんか？会合へのご参加募集します。

札幌市の道路づくりの説明を聞きます、札幌の道路の色々を拝聴できる好機です。

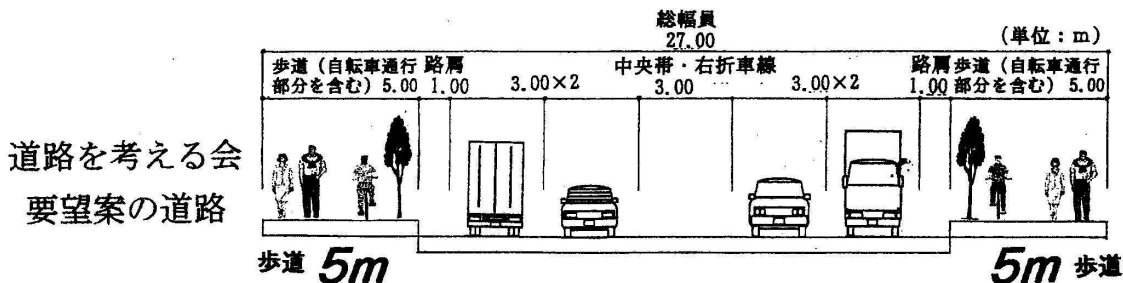
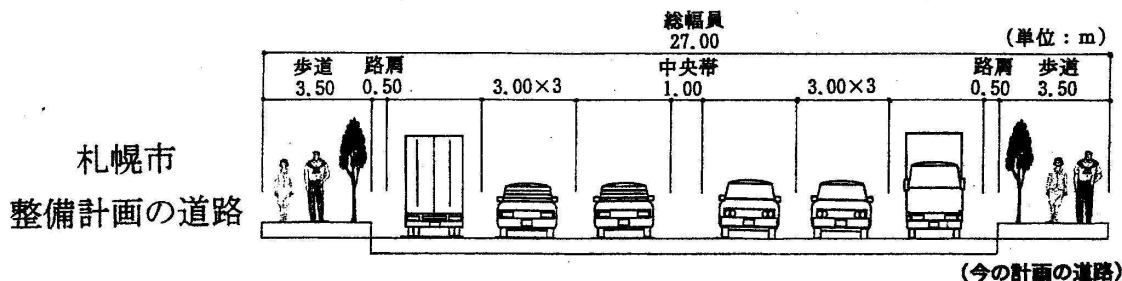
### 記

日時：2015年4月27日（月）14:00から一時間程度

場所：札幌市役所 本庁舎 地下1階 3号会議室にて、

30分前、1:30 市役所1階ロビーに集合、会議室へ移動（13:49～）

道路を考える会 中川、原田、地域の方、活動の仲間約10名ほど参加予定



交差点で右折車専用の右折車線があり、歩道が広く、横断歩道の横断距離もい  
くらか短くなる要望案の道路の方が交通安全で暮らしやすい街になります。

道路を考える会

2015年4月17日 道路を考える会 お問い合わせ先 080-9619-1996 原田

札幌市北区北8西3 札幌Lプラザ2階札幌市民活動サポートセンター内 事務ブース№17代表 原田さちこ 梶南小・柏中・藻岩高校 北大水産学部卒（S62）

添付:

# 資料 3

2015年2月12日  
札幌市議会への陳情の際  
の資料より

## 遊びの輪に無免許乗用車

### 五人の幼児けが

#### 衝突、歩道に乗り上げる

一日午前、札幌市で無免許運転の乗用車が、衝突のほかに歩道に乗り上げ、遊んでいた五名の子供に被害を与えた。

同日午後十時ごろ、札幌市南二条八丁の道交信号で、三菱の乗用車が、歩道に乗り上げ、遊んでいた五名の子供に被害を与えた。この事故で、五名の子供がけがをした。この事故で、五名の子供がけがをした。

この事故で、五名の子供がけがをした。この事故で、五名の子供がけがをした。この事故で、五名の子供がけがをした。

この事故で、五名の子供がけがをした。この事故で、五名の子供がけがをした。この事故で、五名の子供がけがをした。

この事故で、五名の子供がけがをした。この事故で、五名の子供がけがをした。この事故で、五名の子供がけがをした。



昭和44年11月1日

南19条西8丁目

## 環状通での交通事故

私は、6才の時に、交通事故にありました。  
当時は、信号機がなく、道路を渡るために、  
車が空くのを、友だちと縁石に腰掛けて、待っていました。  
そこへ、車が突っ込みました。  
私は、自力で、車の下から這い出し、逃げました。  
記事には、5人の子供とありますが、私は逃げたので、  
5人の中には、入っていません。  
この事故は、6人の子供に車が突っ込んだ事故です。